

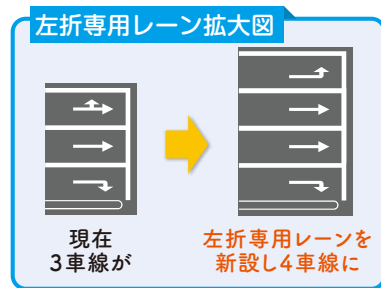
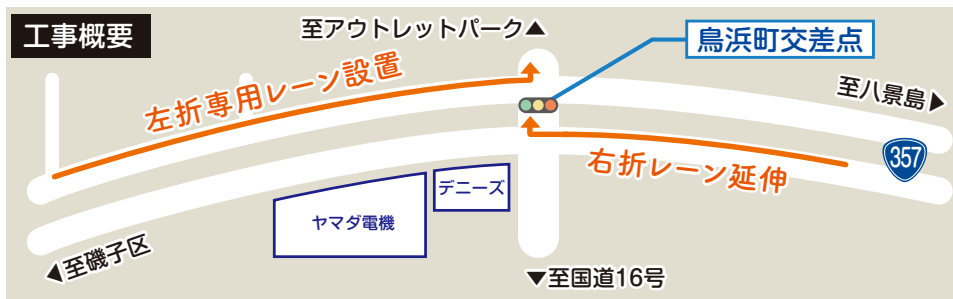
略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。46歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在2期目。公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。



国道357号・鳥浜町交差点の拡幅・改良が実現へ!

左折専用レーン新設で4車線化など、渋滞緩和へ前進



国道357号・鳥浜地区の渋滞対策が大きな課題に

ブランチ横浜南部市場、アウトレットパークの開業、大規模な物流施設の設置計画に加え、国道357号の横須賀方面への延伸、横浜環状南線の開通などにより、さらなる混雑の激化が予想されます。近隣住民をはじめ鳥浜地区の事業者団体である金沢団地協同組合からも、対策を求める声を頂いており、令和元年より議会質問などで、事業者・区役所・横浜市関係局による協議体の設置など、課題解消に向けた提案を行い、これに沿って定期的な協議を開催。信号機の時間調節や分散駐車場の推進、交通案内の強化など、着実に取り組みを進めていました。

公明党のネットワークの力を発揮

その一方で、三浦のぶひろ参院議員と連携し、国道を管轄する国交省へ国道拡幅や鳥浜町交差点改良の申し入れを行い、本年1月には横浜市から国道事務所への要望も行われました。その結果、令和3年度の国交省予算で国道357号・鳥浜町交差点の改良に1.5億円が計上され、左折専用レーンの新設で交差点を4車線化するなど、今年度内の調査設計および工事着工が決定しました。鳥浜地区の渋滞緩和へ向けた大きな一歩前進ですが、引き続き金沢臨海部産業団地・LINKAI地区全体の交通課題解消へ、取り組みを進めて参ります。



▲工事予定地で三浦のぶひろ参院議員とともに横浜国道事務所長より説明を受ける(4月26日)

4月8日、横浜の中学校給食がスタート!

4月12日には公明党市議団で市立老松中学校を訪問し、配膳から喫食、片付けまでの様子を視察しました。同校では1年生2年生の約6割が給食を利用しており、各教室の前で受け渡しが行われ、十分な給食時間も確保されています。十数人の生徒に感想を聞きましたが「美味しいです」と、順調なスタートです。



社会と心のバリアフリー推進へ

4月2日、一般社団法人WheelLogの織田友里子代表を迎えて公明党横浜市議団の勉強会を開催。啓発イベントの開催やバリアフリーマップの開発など活動実績を伺うとともに、今後の展望について意見交換。18日には同団体の実施するバリアフリー調査に参加。初めての車いす体験で、歩道のちょっとした傾斜も苦しい障壁です。半数以上の店舗が階段状の入口で、車いすで入れないなど、想像以上に厳しいバリアを実感しました。



金沢区の魅力を紹介!

4月15日、横浜金沢観光協会の主催で、市役所1Fアトリウムにて、横浜金沢ブランド認定商品はじめ、金沢区の銘菓・食品等の直売会を開催。多様な観光スポットだけではなく、美味しいものもいっぱいの金沢区。大盛況の中、多くの来訪者にその魅力を実感して頂きました。



新たな賑わいの仕掛けを模索中

4月17日、横浜ベイサイドマリーナ特設会場で開催された国際ポートショーを、出展社の方のご案内で初めて訪問しました。高級クルーザーが並ぶ景色も圧巻ですが、品定めする多数の人出に驚きました。根強いマリンレジャーの需要や現状の課題など、横浜・金沢の新たな賑わい創出につながる、有意義な示唆も頂きました。

《今年の花火大会、金沢まつりの中止を決定》

3月24日、金沢まつり実行委員会を開催し前年度の事業報告、今後の予定について審議。コロナ感染症の影響で十分な安全対策が困難であることから、今夏の花火大会、秋のいきいきフェスタの中止を決定しました。大変に残念ですが、安全第一を期した判断であり、アフターコロナの賑わい復活を見据えての取組みを進めて参ります。

横浜・みなとみらいに新名所が誕生!



日本初の都市型ロープウェイ「ヨコハマ・エアキャビン」が4月22日に開業。16日の内覧会には赤羽国土交通大臣も来訪し、市長・関係者と試乗・懇談を行いました。上空から望む横浜・みなとみらいの景色も爽快です。

新型コロナワクチン接種について

■個別通知・接種券等の発送スケジュール

発送日	対象者
4月23日(金)	80歳以上
4月30日(金)	75歳以上
5月10日(月)	70歳以上
5月14日(金)	65歳以上



■ワクチン接種に関するお問い合わせ先

横浜市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

TEL:0120-045070

(受付時間9~19時まで、土日祝日も実施)

FAX:050-3588-7191

(耳の不自由な方のお問い合わせ用FAX番号です)



◀詳しくは横浜市のウェブページへ



■接種までの流れ

1 接種券を受け取る

2 接種する日時・場所を予約する

接種には予約が必要です。スマートフォン・パソコンまたは電話から予約できます。予約サイトのURLや予約センターの電話番号は、接種券に同封されているご案内に記載されています。

3 ワクチン接種を受ける

同じ種類のワクチンを一定期間を空けて2回受ける必要があります。

ワクチン接種を受けるにはご本人の同意が必要です

既往症や病気などの理由により、接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談のうえ、ワクチン接種を受けるかご検討ください。

横浜市新型コロナウイルス感染症

コールセンター(帰国者・接触者相談センター)

TEL:045-550-5530 FAX:045-846-0500

24時間対応(土日、祝日を含む)

